



医療機関の皆様へ

ジェネリック医薬品 希望カード



私はジェネリック医薬品を希望します

署名

ジェネリック医薬品について、わからないことはこちらへ

医薬品医療機器総合機構(くすり相談窓口) 03・3506・9457

日本薬剤師会(くすり相談窓口) 03・3353・2251

かんじゃさんの薬箱 <http://www.generic.gr.jp>



ここからハサミで切ってお使いください



ジェネリック医薬品とは

先発医薬品(新薬)の特許期間終了後に製造販売される、新薬とほぼ同じ成分・効果をもつ医薬品です。品質や安全性を国が審査しています。新薬よりも開発費などのコストがかからず安価なため、お薬代の自己負担の軽減や、医療保険の節減につながります。

これまでは医師任せだった薬選びを、患者さん自身も参加して考えることができます。ジェネリック医薬品を活用して薬代の負担軽減をしてみませんか。



ジェネリック医薬品を希望するには

医師・薬剤師にご相談ください。またはジェネリック医薬品希望カードを、医療機関へ提示してください。



注意

- すべての先発医薬品に対しジェネリック医薬品があるわけではありません。
- 医師の判断により、ジェネリック医薬品が処方されない場合があります。

ここからハサミで切ってお使いください

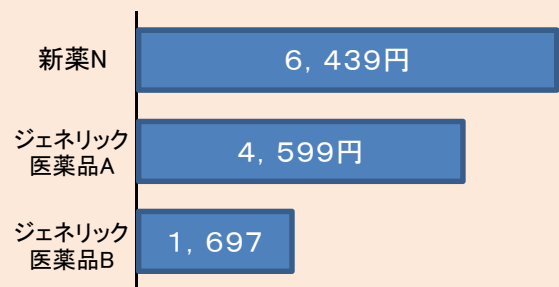


どのくらい安くなるの

一つの有効成分に対して、複数のジェネリック医薬品があります。下記は処方数の多い生活習慣病の薬と、ジェネリック医薬品との窓口負担額の比較です。

高血圧薬

(1日1回1錠・3割負担の場合)



1年間で、1,840円~4,742円の差に!



1つの薬を変えるだけでも、このような窓口負担額の差が出ますから、薬を併用している人や、長期間飲み続ける人は、より家計の負担が軽くなります。

※金額はあくまでも目安です。

北区国保年金課国保給付係